

2021年度 吉井杯サッカー大会



SINCE 2010 どろんこSS

令和3年8月21日(土)

龍野祇園公園

2021 吉井杯サッカー大会要項

- 1 主 旨 サッカーを通して、ルールを守り、信じあう心、感謝の心、我慢の心を学び仲間との絆を深めながら技術の向上と、各チームとの親睦を深めると共に、夏休みの良き思い出づくりを図ることを目的とする。
- 2 主 催 どんごSS
- 3 後 援 ベンスポーツ（姫路サッカー専門店）
- 4 期 日 令和3年8月21日（土） 雨天決行
- 5 会 場 龍野祇園公園
- 6 参加チーム 6年→10チーム A Bブロック
A⇒園田 若草 但馬R 藤江 フィルーラ (5)
B⇒太陽南塚 養父 清水 白鳥 神岡 (5)
5年→太陽南塚 園田 朝来 (3)
4年→太陽南塚 園田 但馬R 清水 どんご (5)
計18チーム
- 7 参加費 1チーム5,000円
- 8 競技規則 日本サッカー協会競技規則に準じる。
- 9 競技方法 6年…A・B⇒5チームの総当たり戦
5年…5チームの総当たり選
4年…3チーム2回戦制
- 10 順位の決定 ○リーグ ①勝ち点制(勝3 引1 負0) ②得失点差 ③総得点 ④直対戦の勝者 ⑤抽選
- 11 選手の交代 自由交代・・・中央ラインから交代
- 12 表 彰 ①6年の部・・・A⇒優勝 準優勝 3位 B⇒優勝 準優勝 3位
②5年の部・・・優勝 準優勝 ③4年の部・・・優勝 準優勝 3位
④優秀選手(6・5・4年各チームから)・・・試合終了後優秀選手名を報告
⑤ボールリフティング 各学年1位・2位(トロフィー) 3位・4位(賞品)
- 13 審 判 一人審(審判服不要)
- 14 開 閉会式 ①開会式は行いません。審判と試合時間に間に合うように来てください。
②閉会式は時間により決定。残れるチームは残ってください。試合時間の関係で早く帰られるチームは帰ってもらって結構です。(表彰・優秀選手賞は本部まで取りに来てください)
- 15 そ の 他 ①負傷については応急手当はしますが、責任を負いかねますので各チームで対応して下さい。(参加選手はスポーツ保険に加入していること)
②ボールリフティング大会をします。(①1分間 ②タッチラインまで落とさずに行く ③タッチラインまで競走)
③持ち物には必ず名前を書いてください。・・・毎年忘れ物あり
④各チームのテントは空いている所に自由に張って下さい。
⑤第一試合のチームはゴール設置のご協力をお願いします。
⑥コロナ対策(3密回避 マスク 消毒)・・・公園内禁酒

吉井杯 6 年 組 み 合 わ せ

○Aブロック（総当たり）・・・Aコート

	園 田	若 草	藤 江	フィル ーラ	但馬R	勝	負	分	勝 点	得失点	順 位
園 田		⑨	⑦	③	⑤						
若 草	⑨		④	⑥	②						
藤 江	⑦	④		①	⑩						
フィル ーラ	③	⑥	①		⑧						
但馬R	⑤	②	⑩	⑧							

○Bブロック（総当たり）・・・Bコート

	太陽南塚	養 父	白 鳥	神 岡	清 水	勝	負	分	勝 点	得失点	順 位
太陽南塚		⑨	⑦	③	⑤						
養 父	⑨		④	⑥	②						
白 鳥	⑦	④		①	⑩						
神 岡	③	⑥	①		⑧						
清 水	⑤	②	⑩	⑧							

◎6年の部試合時刻および審判（15-5-15）

		Aブロック		A			Bブロック		B
	時刻	対戦	審判		時刻	対戦	審判		
1	9:00	藤江 — フィルラ	相互	1	9:00	白鳥 — 神岡	相互		
2	9:40	但馬R — 若草	相互	2	9:40	養父 — 清水	相互		
3	10:20	園田 — フィルラ	相互	3	10:20	太陽南塚 — 神岡	相互		
4	11:00	若草 — 藤江	相互	4	11:00	白鳥 — 養父	相互		
5	11:40	園田 — 但馬R	相互	5	11:40	太陽南塚 — 清水	相互		
	12:25	リフティング大会	Bコート		12:25	リフティング大会	Bコート		
6	12:50	若草 — フィルラ	相互	6	12:50	養父 — 神岡	相互		
7	13:30	園田 — 藤江	相互	7	13:30	太陽南塚 — 白鳥	相互		
8	14:10	但馬R — フィルラ	相互	8	14:10	清水 — 神岡	相互		
9	14:50	園田 — 若草	相互	9	14:50	太陽南塚 — 養父	相互		
10	15:30	藤江 — 但馬R	相互	10	15:30	白鳥 — 清水	相互		
	16:10	フレンドリー			16:10	フレンドリー			

※審判（審判服不要）・・・相互（右側前半（記録カード） 左側後半記録（カード返却）

☆新型コロナウイルスの感染防止策のガイドライン

【参加自粛をお願いするもの】

- (1)風邪の症状や 37.5 度以上の発熱がある場合。
- (2)強い倦怠感や息苦しさ（呼吸困難）がある場合。
- (3)上記以外にあって、保護者が参加させることに不安を感じる場合。

○参加前に選手の健康状態の確認と発熱していないかの確認をしていただきますようお願いいたします。

○同居のご家族に発熱がみられ、病名が確定していない場合は選手の参加は自粛していただきますようお願いいたします。

○過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は自粛していただきますようお願いいたします。

【会場（行き返り）での留意事項】

- ・選手、指導者、ご家族、同伴者の皆様にはご来場の際はマスク着用をお願いします。
- ・会場のアルコール消毒には限りがありますので、各チーム・各自でも除菌ティッシュやアルコール消毒を持参していただきますようお願いします
- ・こまめなアルコール消毒・手洗い・うがいを行っていただきますようお願いします。
- ・試合前の整列・握手は行わないようお願いします。

【お願い】

新型コロナウイルスの感染防止の対策を施しての試合開催ということで参加していただけるチームの皆様にも感染防止に対してご理解・ご協力していただくことが必要だと考えています。

ご迷惑をおかけすることがあると思いますが、どうかご理解ご協力よろしく願いいたします。

3. スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について (公益財団法人日本スポーツ協会資料より)

これから暑い日が続きます。これまでの新型コロナウイルス感染症対策とあわせて、熱中症予防対策が必要となります。特に、これまでの外出自粛の影響により、体力の低下や暑さに慣れていないこと、そして、マスクをつけてスポーツを行うと熱放散が妨げられることから、通常よりも熱中症のリスクが高くなりますので、より注意が必要となります。

スポーツ活動再開時の 新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について

公益財団法人日本スポーツ協会 スポーツ医・科学委員会委員長 川原 貴

新型コロナウイルスの主な感染経路は、接触感染と飛沫感染だと考えられています。そのため、スポーツ活動時の対策としては、いわゆる三つの密を避けることはもちろん、次のことが重要です。

- 周囲の人と距離を空ける
- こまめに手洗いあるいはアルコール消毒を行う
- スポーツ活動に支障のない範囲でマスクを着用する



さらに、スポーツ活動再開時は、以下についての配慮が必要となります。

1) 体力低下と暑熱順化に配慮する^{*1}

これまでの外出自粛の影響により体力が低下していること、暑さに慣れていないことが想定されます。これらは熱中症発症のリスク要因となるため、スポーツ活動を再開する場合はくれぐれも無理のないよう慎重に、運動強度を調節し、適宜休憩をとり、適切な水分補給を心がけてください。

2) 日頃の体調管理と体調チェックを徹底する^{*2}

体調が悪いと体温調節機能が低下し、熱中症につながります。日頃から睡眠、食事をしっかりととり、生活リズムを整えるなど体調管理に配慮するとともに、スポーツ活動を行う前に必ず体調をチェックするように心がけてください。このことは、スポーツ活動中の熱中症予防はもちろん、新型コロナウイルス感染症対策にもつながります。

3) マスクを着用できない場合は

周囲の人との距離を十分に空ける^{*3}

スポーツ活動中も飛沫の拡散を予防するため、できるだけマスクを着用することが望まれます。ただし、マスクをつけてスポーツを行うと呼吸がしづくなるため、これまでよりも運動強度を落として行うよう心がけてください。激しい運動を行うなどマスクが着用できない場合は、周囲の人との距離を十分に空けるよう心がけてください。

*1 スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック (日本スポーツ協会)

熱中症予防対策としては、基本的にはこれまでと同じです。スポーツによる熱中症事故は、適切に予防さえすれば防げるものです。熱中症予防の原則として「スポーツ活動中の熱中症予防5ヶ条」としてまとめています。

<https://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid776.html#guide01>



*2 安全に屋内・屋外で運動・スポーツをするポイントは？(スポーツ庁)

新型コロナウイルス感染症対策に関するスポーツを行う際のポイントとして、1) 運動やスポーツを始める前に行うこと(体調チェック)、2) 感染予防のための基本的な対応、3) 運動・スポーツの種類ごとの留意点がまとめられています。

<https://www.mext.go.jp/sports/content/000050039.pdf>



*3 スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン (日本スポーツ協会、日本障がい者スポーツ協会)

新型コロナウイルスへの感染防止策として、1) スポーツの種類に関わらず、スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離を空けること、2) 飲食については、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする、3) スポーツを行っていない間についてはマスクを着用すること(スポーツ活動中は可能な範囲でマスクを着用すること)などが定められています。

<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4158>



「N95」などの医療機関で使用される高機能マスクは通気性が悪く、スポーツ活動時の使用は勧められません。飛沫の拡散を予防することが目的となるため、普通のマスクで結構です。あるいは、マスクの代用としてネックゲイターやバンダナで顔を覆うなど工夫してください。疲れたらマスクを外して休憩を取りましょう。

